

# **きみつ** **市議会** **だより**

No.112

3月定例会

2013.5.1  
発行

Kimitsu City Assembly News

## 主な内容

3月定例会のあらまし	2
代表質問Q&A	4
個人質問Q&A	6
委員会の焦点	8
先進地レポート	9
予算審査特別委員会	10
きみつズームアップ	12

発行／君津市議会  
編集／きみつ市議会だより編集委員会



ピック アップ  
Pick Up!

## 人が集い 活力あふれる 健康都市 を目指し

春を迎え、市内各地の小中学校で一斉に入学式が行われ、1,379人の新入生が誕生しました。写真は、今年4月、創立20年目を迎えた外箕輪小学校です。この学びやに30人が入学し、184人が通学しています。

学校施設は、子どもたちの学習や生活の場であるとともに、災害発生時には地域の避難場所となります。「選択と集中」の視点で編成された平成25年度予算では、学校施設の耐震化や防災対策などに重点が置かれ、八重原小学校など、11の小中学校で耐震補強や改築が行われます。また、10年後を見据えた新たな総合計画も始まり、市議会では、各事業の効率的、効果的な実施を今後とも市に求めてまいります。



君津市  
マスコットキャラクター  
きみぴん

3月

定例会の  
あらまし

# 平成25年度一般会計予算をはじめ

## 39議案を可決、1議案を継続審査に

3月定例会は、2月22日から3月25日までの32日間の会期で開かれ、定例会冒頭、市長から平成25年度の施政方針演説がありました。

今定例会では、市長から総額482億5,993万円に上る平成25年度予算をはじめとする37議案が、議員から君津市議会会議規則の一部を改正する規則の制定についてほか2議案が提出され、1議案が継続審査となり、そのほかは原案のとおり可決されました。

一般質問では、各会派の代表質問と個人質問が行われ、代表質問では関連質問を含め5会派10人が、個人質問では3人が登壇し、新年度の市政運営等について、活発な議論が展開されました。

### 人事案件に同意

#### 人権擁護委員

鈴木 啓史 (68)  
東猪原450番地

#### 固定資産評価員

坂元 淳一 (60)  
南子安9丁目8番38号

### 議員提出議案

#### 会議規則などを改正

会議規則、委員会条例、政務調査費の交付に関する条例を改正する3議案が提出され、全会一致で可決されました。これは、地方自治法の改正により、本会議での公聴会開催や参考人招致、各委員会委員の選任方法、政務活動費の交付等を規定したものです。

### ※ 本 会 議 討 論 ※

#### 反対

議案第15号は継続審査に反対。議案第16号は制度内容を維持すべき。議案第27号は県立高校用地の無償貸し付け、市税1パーセント支援事業等に反対。議案第28号は共同調理場の統合に反対。議案第29号は政策改善を求める。議案第30号は資格証明書等の発行に反対。議案第33号は保険料を引き上げた事業の継続であるため反対。議案第34号は制度そのものに反対。

#### 賛成

議案第3号は新感染症の発生から市民生活を守るため、情報伝達体制を整備するものと理解する。議案第15号は「委員会審査独立の原則」に立ち、慎重審査を期待する。議案第16号は多くの方が80歳を迎えており、健康増進モデル事業等にも取り組んでいることから理解する。議

案第27号は補助制度や市債を活用するとともに、職員給与引き下げや職員管理等、経常的経費削減に努めたことを評価する。「選択と集中」の視点で、安全安心な生活環境の確保や子育て環境の充実、市民の健康増進等へ重点的に予算配分されていると理解する。議案第28号は共同調理場の建設にあたり、関係機関と協議し、理解を得ながら、食育拠点として整備し、調理業務の委託も含め、運営方法を検討されたい。議案第29号は適正な運営に努め、指定管理制度による管理期間満了までに、管理の無人化も含め、管理方法を検討されたい。議案第30号は短期被保険者証、資格証明書の発行について、公正に行っていることと理解する。議案第33号は制度の円滑な運営に努めていることを評価する。議案第34号は後期高齢者医療制度が、現状では必要不可欠であると考ええる。

### 議会日誌

2月15日	議会運営委員会 議会全員協議会 防災対策特別委員会 【本会議】
20日	○開会・会期の決定
22日	○市長の施政方針 ○議案の上程（提案理由説明・補足説明） ○議案の一部採決 議会運営委員会
3月5日	○一般質問（代表3人） 【本会議】
6日	○一般質問（代表2人、個人1人） 議会運営委員会
7日	○追加議案の上程（提案理由説明） 【本会議】 ○一般質問（個人2人） ○予算審査特別委員会の設置 予算審査特別委員会 議会だより編集委員会 総務常任委員会 建設経済常任委員会 文教民生常任委員会 文政民生常任委員会 予算審査特別委員会 予算審査特別委員会 予算審査特別委員会 議会改革特別委員会 議会全員協議会 【本会議】 ○委員長報告（質疑・討論・採決） 議会運営委員会 ○追加議案の上程（提案理由説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決） ○閉会
11日	
12日	
13日	
14日	
18日	
19日	
21日	
25日	

番号	件名	本会議の審議結果
<b>◆市長提出議案</b>		
議案第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意(全会一致)
議案第 2 号	君津市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 3 号	君津市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 4 号	君津市専用水道の水道技術管理者の資格を定める条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 5 号	君津市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準を定める条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 6 号	君津市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 7 号	君津市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 8 号	君津市都市公園に係る移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 9 号	君津市が管理する市道の構造の技術的基準等を定める条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 10 号	君津市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 11 号	君津市一般市営住宅等の整備基準を定める条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 12 号	君津市水道事業の布設工事監督者を配置する布設工事並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格を定める条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 13 号	地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 14 号	君津市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 15 号	君津市子だから祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について	継続審査(賛成多数)
議案第 16 号	君津市敬老祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(賛成多数)
議案第 17 号	君津市廃棄物の適正処理及び再利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 18 号	君津市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 19 号	君津市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 20 号	平成24年度君津市一般会計補正予算(第5号)	原案可決(全会一致)
議案第 21 号	平成24年度君津市学校給食特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第 22 号	平成24年度君津市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第 23 号	平成24年度君津市聖地公園事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第 24 号	平成24年度君津市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第 25 号	平成24年度君津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第 26 号	平成24年度君津市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第 27 号	平成25年度君津市一般会計予算	原案可決(賛成多数)
議案第 28 号	平成25年度君津市学校給食特別会計予算	原案可決(賛成多数)
議案第 29 号	平成25年度君津市駐車場事業特別会計予算	原案可決(賛成多数)
議案第 30 号	平成25年度君津市国民健康保険特別会計予算	原案可決(賛成多数)
議案第 31 号	平成25年度君津市聖地公園事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第 32 号	平成25年度君津市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第 33 号	平成25年度君津市介護保険特別会計予算	原案可決(賛成多数)
議案第 34 号	平成25年度君津市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決(賛成多数)
議案第 35 号	平成25年度君津市水道事業会計予算	原案可決(全会一致)
議案第 36 号	君津市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第 37 号	固定資産評価員の選任について	同意(全会一致)
<b>◆議員提出議案</b>		
発議案第 5 号	君津市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決(全会一致)
発議案第 6 号	君津市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)
発議案第 7 号	君津市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)

各議員の質問の大綱と主な質問・回答の概要です。詳細は会議録で確認いただけます。

創政会

鶴田 剛 議員



- ・ 施政方針について
- ・ 行財政運営について
- ・ 君津市総合計画について

施政方針

**Q** 選択と集中を徹底すると示した施政方針の重点施策は何か。

**A** 市長 生涯健康のまちづくりは141事業のうち、子供医療費の無料化継続。産婦人科医院の開設促進。保育園の統合建設。健康増進事業の充実。障害者総合支援法に基づくサービスや医療費の支給。各種がん検診や健康診査。不妊治療費の一部助成。活力あるまちづくりは224事業のうち、都市計画マスタープランの改正。君津駅北口駅前広場の整備。副次格整備事業。デ



市街地上空

マンドタクシーの本格運行。コミュニティバスの維持。道路基本構想の実現。市道整備や橋梁修繕。鹿野山簡易水道事業。公園整備。(仮称)君津市産業振興条例の制定。観光客や交流人口増加への取り組み。新規就農者支援や君津フルーツライン整備事業。獣肉処理加工施設のPR。企業の誘致。住宅取得奨励金制度の継続。結婚相談の充実。男女共同参画社会実現に向けた取り組み強化。自治会加入の促進。地域集会施設整備。安全で安心なまちづくりは115事業のうち、消防署上総分署建設。地域防災計画の見直し。自主防災組織の設立。公共施設への多機能型ラジオ配備。避難所の耐震化。自主防犯活動団体の支援。交通安全対策。太陽光発電システム補助金交付の継続。よりよい

教育の推進は229事業のうち、道徳・人権教育の推進。自然体験学習の推進。外国人講師と国際化推進コーディネーターの学校派遣。本市独自の英語検定。学校施設の耐震化。以上を着実に進め、市民の負託に応える。

行財政運営

**Q** 新総合計画初年度の予算編成状況は。

**A** 市長 歳入は市民税が不透明な中、市税全体では増収が見込まれる。歳出は人件費が減ったものの、義務的経費が増額となった。

まちづくり構想

**Q** 10年後の都市像実現に向けた施策は。

**A** 市長 定住人口増加策を積極的に推進する。また、自然環境や都心へのアクセスをアピールし、賑わいあふれる活力あるまちづくりを目指す。



(関連質問)三浦章 議員

- ▼ 人事制度と人事評価
- ▼ 遊休資産の活用

新政君津

天笠 寛 議員



- ・ 行財政運営方針について
- ・ 安全で安心なまちづくりについて

行財政運営

**Q** 給与制度の改革や昇格基準の見直し等、今後の行財政改革の課題についての見解は。

**A** 市長 経常収支比率の改善に向け、給与制度の見直しや業務のアウトソーシングを推進するとともに、補助金の見直しを進める。

**Q** 今後の行財政改革をどのように取り組み、課題をどのように解決していく考えなのか。

**A** 市長 公共施設の大規模改修や建て替え等に対応するため、所管部局中心の管理体制から全庁的な管理体制とするため、総合的な管理を行う組織を設置する。

**Q** 財政運営を求められる難局をいかに乗り切り、持続可能な行財政運営を実現させるのか、基本的な考え方を伺う。

**A** 市長 財政運営を求められる難局をいかに乗り切り、持続可能な行財政運営を実現させるのか、基本的な考え方を伺う。

**A** 市長 行財政改革を進めるにあたっては、全庁を挙げて取り組み、将来にわたり持続可能な行財政運営に努める。

救急車と病院の連携

**Q** 救急車が現場に到着し、患者を収容してから現場で医療機関へ連絡しているが、収容医療機関決定までの時間は。

**A** 市長 過去5年間に引き揚げまでの平均時間は約18分。約1時間を要することもある。

**Q** 救急隊が何力所も電話をかけ、やっと出発できる状況もあるが。

**A** 消防長 決して良い状況とはいえない。すぐに受け入れてもらえる体制を作らなければならないと考え。また、中央病院への3億6千万円の負担金も負担している。

保健福祉部長 中央

病院は第三次救急医療機関である。重篤患者の受け入れ体制や医療スタッフの確保、施設整備等を四市で要望する。



1秒でも早く病院へ

**Q** 地域防災計画の根本的な見直しや防災危機管理体制等をどう充実、強化させていくのか。

**A** 市長 津波避難対策や帰宅困難者等の支援対策、広域避難者の受け入れ等を反映させながら、実効性のある地域に見直していく。



(関連質問)小倉靖幸 議員

- ▼ まちづくり構想の実現に向けて
- ▼ 選択と集中を促す組織体制
- ▼ ライフサイクルコストを踏まえた施設整備
- ▼ 防災訓練
- ▼ 防災拠点機能の保持

各議員の質問の大綱と主な質問・回答の概要です。詳細は会議録で確認いただけます。

きみつ未来

岡部 順一議員



・君津市の現状と課題について  
・施政方針について

市の現状と課題

**Q** 財政状況と定住政策、そして、広域行政は重要な課題であり、それぞれの課題の認識を見誤ることなく、明確にし、対策を講じなければならぬと考えるが、見解を伺う。

**A** 市長 地方財政を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いている。財政運営上の課題として、市税収入の減少に伴い、財源の不足を補う財政調整基金が減少したことや少子高齢化の進展に伴う社会保障関係費をはじめとする経常的経費の増加など、財政構造が著しく硬化化している。このため、内部管理経費のさらなる削減に努めるとともに、議員発議による市議会議員の期末手当の削減や特別職及び一般職給与の削減によって、

財源を捻出したところである。財政調整基金や特定の目的基金の適切な活用を図り、財政状況に応じた的確な財政運営に努めていく。



市役所と周辺市街地

定住政策について、本市の人口は平成7年1月1日の9万4008人をピークとして減少に転じ、平成25年1月末時点でピーク時に比べ、約5千人の減少となっている。最大100万円を交付する君津市住宅取得奨励制度や中学校3年生までの医療費無料化等、さまざまな定住促進施策を実施してきたが、人口増加の

受け皿となる新たな住宅地が本市には不足していることに加え、安価な新興住宅地が整備されている木更津市等への転出が多いことが、人口減少の大きな要因と分析している。新たな基本構想においては、異なる地域特性を生かした地域整備を進めていく。

広域行政については、君津郡市広域市町村圏事務組合において、事務の効率化や新たな共同処理の検討が必要となっている。水道部門は君津地域での広域化を検討している。観光部門は広域的な観光客の誘致が検討されている。消防部門は、平成25年4月から消防、救急無線の共同運用や指令業務の共同運用の開始など、広域化が進んでいるが、新たな組織の広域化の検討が必要と考えている。一方、国・県からの権限移譲による事務量増加に伴い、広域的な取り組みが可能な事務については、近隣市と連携を深める中で、共同処理に向けて検討を行う。

公明党

藤井 修 議員



・「まちづくり構想」の推進について  
・次世代の健康増進と安全対策について  
・省エネルギー・省資源化の推進について  
・行政用電算システムの切替について

小系・清和及び小櫃・上総ゾーンのまちづくり

**Q** まちづくり構想の推進において、市制施行以来、人口減少が続く4地区・2ゾーンの定住人口増加対策が求められているが、見解を伺う。

**A** 市長 三島湖や亀山湖、久留里城等の観光資源を活用した観光振興、フルーツライン構想等の農業と観光を融合した第六次産業の推進など、地域の活性化に努める。さらに、公共交通機関の整備や市内30分構想に基づく道路網の整備により、雇用の場の創出や生活環境の向上を図り、人口流出を抑制したい。

清和・小系地域へのデマンドタクシー導入

**Q** 高齢者が通院や買い物に出かける際に、現状のコミュニティバスは、バス停までの移動や帰りの時間調整等があり、負担となっている。早期にデマンドタクシーを導入すべきと考えるが、見解は。

**A** 企画政策部長 地域の自治会長及びバス利用者の方々からヒアリングを行い、調査研究する。

（関連質問）榎本貞夫議員  
▼小櫃・上総地域デマンドタクシーの本格運行に向けた課題  
▼清和及び小系地域へのデマ



デマンドタクシー（小櫃地区）

通学路の安全対策

**Q** 昨年、総点検した危険な通学路、67カ所の対策実施状況は。

**A** 建設部長 対策箇所が複数のため、総数は84件となる。平成24年度内に51件が完了し、平成25年度に13件の実施を予定している。県や公安委員会が主体となる箇所は、継続して要望している。なお、通学路の安全点検は定期的に行う。

小型家電の再資源化

**Q** 搬入された家電品をリサイクル業者に売却することであったが、また、今後の対応は。

**A** 市民環境部長 小型家電を不燃物から分別し、平成25年1月に売却した。今後は、国の説明を受け、検討する。

（関連質問）三宅良一議員  
▼アレギー対策  
▼通学路の安全対策  
▼小型家電リサイクルの取り組み  
▼リース方式による公共施設へのLED照明の導入

# 代表質問

各議員の質問の大綱と主な質問・回答の概要です。詳細は会議録で確認いただけます。

## 政和会

真板 一郎議員



- ・市政運営について
- ・人事行政について
- ・医療・福祉行政について
- ・道路行政について
- ・教育行政について

### 市政の運営

**Q** 君津市の最上位計画である総合計画がスタートするが、本市をどう発展させていくのか。

**A** 市長 「まちづくり構想」と「まちづくり実施計画」からなる総合計画を策定した。まちづくり構想では、子どもを産み、育てやすい環境づくり、産業振興、健康増進等の施策を充実させ、住みたいと思われ、まちづくりを推進し、最初の3年間に取り組むまちづくり実施計画では、防災、消防を充実させたほか、学校施設の耐震化や都市計画の見直し等を計画している。

**A** 市長 再任用職員や任期付職員による「知識」「技能の継承」を含めたサポート体制をとっている。

**Q** 再任用職員が増えている理由は。

**A** 総務部長 雇用と年金の関係によるもので、高齢者雇用安定法の改正等により、今後はフルタイムでの採用も考えられる。

### 橋梁等の老朽化対策

**Q** 市内1005kmに及ぶ国・県・市道に設置された橋梁やトンネルの老朽化対策の状況は。

**A** 市長 国の補助事業により、トンネル点検調査及び舗装路面の性状調査を実施するとともに、橋梁長寿命化修繕計画に基づき橋梁の修繕を行う。

### 職員人事

**Q** 毎年60名程度の職員が退職し、3人に1人が実務経験5年未満だが、市民への対応状況は。

**Q** 1年近く中断されている国道465号辻

森地先の工事の今後は。

**A** 建設部長 一日も早く安全な交通が確保できるよう、工事を急ぐよう県に要望する。



工事の再開がまつられる現場

### 学校施設の安全対策

**Q** 災害時に避難場所となる学校施設の安全確保についての基本的姿勢は。

**A** 教育長 平成25年度に3棟、平成26年度に10棟、平成27年度に11棟の耐震化を完了させ、耐震化率が100%となるよう見直しを行った。

(関連質問) 池田文男議員



▼清水トンネルの改修

▼君津市の遺産「松丘・亀山」地域で現在も利用されている農業用水の平山用水

# 個人質問

各議員の質問の大綱と主な質問・回答の概要です。詳細は会議録で確認いただけます。

## 三浦 道雄議員

(諸派・日本共産党)



- ・施政方針について
- ・福祉・医療・教育行政について
- ・環境行政について

### 上総行政センターの支所格上げ

**Q** 久留里地区を中心とした副次核整備事業を真に実らせるためには、上総行政センターの支所格上げが決定的と思うが。

**A** 市長 権限と事務分配の見直しから10年が経過した。今後、公共施設の老朽化等に対応するため、施設の統廃合を検討する中で、行政センターのあり方や位置づけについて検討する。

**Q** デマンドタクシーの実証実験と本格運行に向けた状況は。

**A** 市長 実証実験開始から半年が経過し、利用実績は、12月に1383人、1月に1260人、2月に1315人であった。今後、本格運行に向け、実績等を含めた検証を進め

### 産業廃棄物処分場の放射性廃棄物搬入

**Q** 1月半ば過ぎから突如、青いダンブカーが出入りしている新井総合施設株式会社の現況は。

**A** 市民環境部長 県が平成25年1月15日付けで第2期処分場の施設使用を認めた。1月17日から一カ月間は下水処理場の汚泥や焼却灰も含め、1日平均24台、2月18日から3月2日までは平均41台搬入されている。市では、ほぼ毎日、現地へ出向き、監視体制の強化を図っている。

**Q** 岩出地先への残土処分場計画のその後は。

**A** 市民環境部長 県が平成24年12月25日付けで許可した。業者は5月頃からの残土搬入に向け、伐採や搬入路等の整備をしている。市では、適切な作業がされているか監視していく。

モニター傍聴  
できます



市役所1階ロビーに設置した専用モニターで、市議会本会議の様子を生放送しています。  
※放送は本会議中のみです。



下田 剣吾議員 (諸派・きみつ改革)

- 選挙事務について
- 農業の施策について
- 防災対策について
- 人事施策について
- 福祉行政について
- 建設行政について
- 環境行政について

## 上総地区の新保育園

**Q** 特色ある保育園建設のため、お年寄りの交流や農業体験、新エネルギー等への取り組みを提案するが、見解は。

**A** 市長 市内保育園で初となる太陽光発電システムや子育て支援センター、一時保育を検討するとともに、地域と溶け込んだ保育園となるよう調査研究する。

## 障がい者採用の改善

**Q** 障がい者採用試験で、応募も採用も目標に満たなかったが、改善策は。

**A** 総務部長 年齢要件を40歳に引き上げた。また、日々雇用職員の募集では、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付者を対象とする旨を明らかにし、受け付けている。

なお、年齢制限はない。さらに、チャレンジドオフィスキミツを設置し、非常勤職員として、障がい者に市役所で就労いただき、就労経験を一般企業等への就労に活かしていただく。平成25年4月に設置し、市川市・佐倉市に次ぎ、県内では3市目となる。

## 危険な空家に罰則は

**Q** 消防団の活躍による、火災の危険がある空き家調査の実施結果は。

**A** 市民環境部長 火災予防上危険と思われる空き家が86件、うち所有者の管理がなく、部外者の出入りが容易で火災発生危険性が大きいものは81件であった。

**Q** 全く管理しない場合の罰則を検討しては。

**A** 市長 良い提案だと思う。空き家に対する考え方を検討していく。



須永 和良議員 (諸派・新風)

- 経常収支比率の改善について
- 健康都市宣言について
- 農業振興について
- 会計管理について
- 産業廃棄物最終処分場について

## 将来費用負担の見直し

**Q** 現在ある全ての公共施設を修繕・改修する場合の予測経費は。

**A** 総務部長 公共施設567棟について調べた結果、平成25年度から10年間で大規模改修や建て替えに要する費用の推計は約320億円である。

## 人件費の削減

**Q** 管理職ポストの削減、課の統合等についての見解は。

**A** 市長 職員定数の適正化と経費削減を図っていくためには、管理職ポストの削減は必要と考える。副参事・主幹等のスタッフ職については職務を精査し、可能な限り削減する方向で検討する。

**Q** 本市ではペットボトルやプラスチックの

回収を正規職員が行っているが、その費用はどの程度か。

**A** 市民環境部長 人件費は8千54万円、車両等の経費が537万円である。

**Q** 業務にあたっている正規職員の月額給与の最低額及び最高額は。

**A** 市民環境部長 各種手当も含め、最低43万円、最高49万円である。

**Q** ペットボトルやプラスチックの回収作業を、月額43万から49万円、退職金も2千万以上出るといふ待遇で行ってもらうために、私たち市民は税金を払っているわけではない。社会常識から逸脱しており、速やかに民間委託するべきではないか。

**A** 副市長 すでに行政改革のテーマにのせてあり、民間委託も含め、検討する。

1月～3月

## 特別委員会の取り組み報告

### ●君津活性化対策特別委員会

開催日：①1月18日②2月28日

事件：①まちづくり実施計画(案)について②君津市学校給食共同調理場建設の進捗状況について

### ●議会改革特別委員会

開催日：①1月24日②3月21日③3月28日

事件：①検討項目の具体的な議論、議論の取りまとめについて②検討項目の具体的な議論、中間報告について③議事事務局の体制整備について

### ●防災対策特別委員会

開催日：2月20日

事件：君津市津波ハザードマップについて、災害時における相互応援協定について、公共施設の老朽化・耐震レベル等について

1月～3月

## 委員会等の開催状況

常任委員会・特別委員会以外で、市議会選出の委員として、議員が出席した委員会等は、次のとおりです。

- 定期監査等 1/9、12、16、17、25、28、31  
2/18、19、26、3/27
- 廃棄物減量等推進審議会 1/10
- 都市計画審議会 1/28
- 君津都市広域市町村圏事務組合議会 2/7
- 君津広域水道企業団議会 2/14
- 後期高齢者医療広域連合議会定例会 2/14
- 国民健康保険運営協議会 2/15
- 総合建設審議会 2/20
- 農業委員会 1/22、2/20、3/22
- 津津中央病院企業団議会関係 2/25、3/1
- 下水道組合議会関係 2/28、3/28
- メディカルスポーツセンター運営委員会 3/21
- 文化のまちづくり1%支援委員会 3/2



# 委員会の焦点



各常任委員会では、付託された議案及び陳情をそれぞれ審査しました。主な議案の審査概要は、以下のとおりです。※議案名などは、議案等の審議結果（3ページ）を参照ください。

## 文教民生常任委員会

◆議案第3号  
 (内容) 全国的かつ急速なまん延の恐れがある新感染症の発生に伴い「新型インフルエンザ等緊急事態宣言」が発せられた際に設置する対策本部について定める。

問 設置の指示系統及び解除時期は。  
 答 政府に対策本部が設置され、市へ指示が入る。解除については、政府の緊急事態宣言解除による。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第5号ないし議案第7号  
 (内容) 市が指定する地域密着型サービス並びに地域密着型介護予防サービスの申請者の資格または人員設備及び運営基準等を定める。

問 これまでとの変更点は。  
 答 基準は国と同じ。事務手続きや各種サービスの変更はない。(全会一致で可決すべきものと決定)

## 総務常任委員会

◆議案第4号  
 (内容) 市が設置する専用水道の水道技術管理者について、国の基準と同様に、大学等における専攻及び水道に関する技術上の実務に従事した経験年数等に応じた資格基準を定める。なお、該当施設は、市役所本庁舎となる。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第13号  
 (内容) 障害者自立支援法の改正に伴い、条例を改正する。

問 これまでとの変更点は。  
 答 障がい者の範囲が拡大され、難病患者が障害福祉サービスの対象となった。さらに、意思疎通を行う者の派遣、その他便宜を供する事業並びに意思疎通を行う者を養成する事業が地域生活支援事業に加えられた。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第15号  
 第3子以降に交付する「子ども祝い金」の額を5万円から3万円に変更し、平成25年10月1日から施行する。(継続審査)

◆議案第16号  
 (内容) 現在支給している敬老祝金について、満80歳での1万円の支給をやめ、満88歳は2万円を3万円に、満99歳は3万円を5万円にそれぞれ支給額をあげる。

問 受給できなくなる方は。  
 答 平成25年9月1日で満80歳に到達している方である。(全会一致で可決すべきものと決定)

## 建設経済常任委員会

◆議案第17号  
 (内容) 市が設置する一般廃棄物処理施設に置く技術管理者の資格を定める。また、事業所から排出される粗大ごみ及び剪定木等を除く、事業系一般廃棄物の処理手数料を改定する。

問 改定額の積算根拠は。  
 答 県下の平均負担割合や近隣市の状況による。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第8号  
 (内容) 特定公園施設である出入口や通路、並びに駐車場や便所等の基準を定める。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第9号  
 (内容) 道路の技術的基準及び案内標識等の寸法の基準を定める。

問 自転車道の整備について。  
 答 歩道上を自転車が通行できる自転車歩道の整備等について、検討する。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第10号  
 (内容) 河川管理施設等の技術基準を定める。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第11号  
 (内容) 公営住宅等の整備基準を定める。

◆議案第12号  
 (内容) 布設工事監督者を配置する布設工事並びに布設工事監督者の資格基準及び水道技術管理者の資格基準について定める。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第14号  
 (内容) 高断熱などの仕様による省エネルギー化を図る低炭素住宅の認定にあたり、手数料を徴収するため、条例を改正する。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第18号  
 (内容) 都市公園及び公園施設の設置基準を定める。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第19号  
 (内容) 公営住宅の入居者資格を定めるため、条例を改正する。

問 現入居者の適合状況は。  
 答 障がい者の資格要件について、該当する入居者がいる。(全会一致で可決すべきものと決定)

◆議案第36号  
 (内容) 水道事業管理者を廃止するため、条例を改正する。(全会一致で可決すべきものと決定)

交通体系等調査特別委員会 1月29日～31日

## 交通環境の早期整備を再認識

視察先 岡山県玉野市・高知県高岡郡梶原町



委員長 榎本貞夫 議員

デマンドタクシーとコミュニティバスを組み合わせた公共交通システム（岡山県玉野市）

従来、市内2路線の循環バスで対応していたが、目的の地まで時間がかかる、バス停まで遠い等の理由で利用者が減少したため、見直しを図り、市域を4分割し、循環型コミュニティバスを止めて、各地域から中心部へのルートに変更した。

デマンドタクシーは4地域エリア内での運行とし、利用者は自由に乗り継いで利用できるため、利用率・



玉野市

満足度とも上昇している。NPO法人運営主体による過疎地域有償運送（高知県高岡郡梶原町）

過疎化や超高齢化への生活支援を検討する協議会を町職員・自治会・事業者等、28名で立ち上げ、検討してきた。平成23年4月、NPO法人「絆」を設立。無償貸与による町の公用車2台を合わせた6台の車両と運転手21名で運行を開始。「私用車によるボランティア運行で事業を継続できるのか」との質問に「自分もいつかお世話にならないかならない」と返答があり、相互の思いやりの気持ちが強くなった。

### 視察を終えて

ますます少子高齢化が進む本市で、安心して生活できる交通環境を早期に整備しなければならぬと痛感しております。

議会運営委員会・議会だより編集委員会 2月4日～6日

## 市民の負託にこたえるべく

視察先 滋賀県大津市・三重県志摩市



議会だより編集委員会委員長 磯貝清 議員

議会だよりの編集（大津市）

平成23年度中核市議会議長会第6回議会報コンクールで優秀賞を受賞。議会運営委員会委員と正副議長で構成する議会広報編集委員会が、見やすく、読みやすく、分かりやすい広報紙づくりを心がけ、積極的な情報提供に努めている。

### 議会運営（志摩市）

平成19年に議会基本条例の制定に向けた特別委員会を設置し、改革を進めていたが、できる点から実践し、ある程度成熟した時点で条例を策定すれば良いとの考えに変わり、現在も改革に

取り組んでいる。議長を除く全議員で予算・決算を審査しており、本会議で提案理由を説明し、委員会では省略。質問は通告なしの1問一答式により行い、時間や回数制限はない。審査は3日間行い、本会議での委員長報告及び質疑は省略し、採決している。

### 視察を終えて

両議会とも市民の負託にこたえるべく、取り組んでおり、本市議会としても引き続き研鑽を積んでまいります。



志摩市

君津活性化対策特別委員会 2月12日～14日

## 活力あるまちづくりに向けて

視察先 大分県豊後高田市・竹田市



委員長 鶴田剛 議員

「昭和の町」再生プロジェクト（豊後高田市）

衰退する中心市街地の再生プラン「豊後高田市商業活性化構想」を平成5年に策定したが、巨額の予算が必要なことから実現に至らず、商工会議所を中心に「豊後高田市商業まちづくり委員会」が立ち上げられ、「昭和」を「町の個性」とし、アピールすることになった。昭和の町を再生するにあたっては、「建築」「歴史」「商売」「商人」をキーワードとし、中心市街地の商店に働きかけ、まちづくりに取り組んでいる。

### 食育ツーリズムの取り組み（竹田市）

地域力・人間力・経営力・行政力を高めるため「竹田市新生ビジョン」を策定。厚生労働省の委託事業により、地域資源を活かしたツーリズムと食育を視野に

入れた農産加工品開発等による雇用創出をめざし「食育ツーリズム雇用創出大作戦」を平成19年度から22年度まで展開し、雇用及び起業・創業者222名の成果を上げた。

さらなる地域ブランドを目指し、新設された事業「地域エージェンツ・ブランドワン大作戦」を展開し、地域の活性化に取り組んでいる。

### 視察を終えて

活力あるまちづくりに向け、本市での取り組みを活かしてまいります。



竹田市

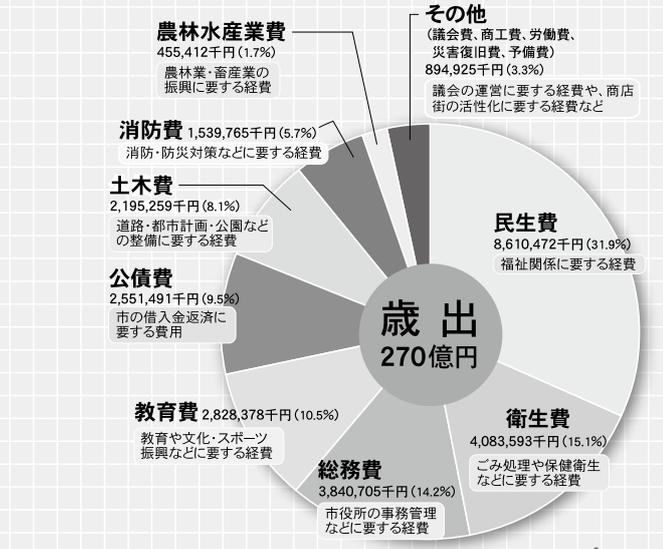
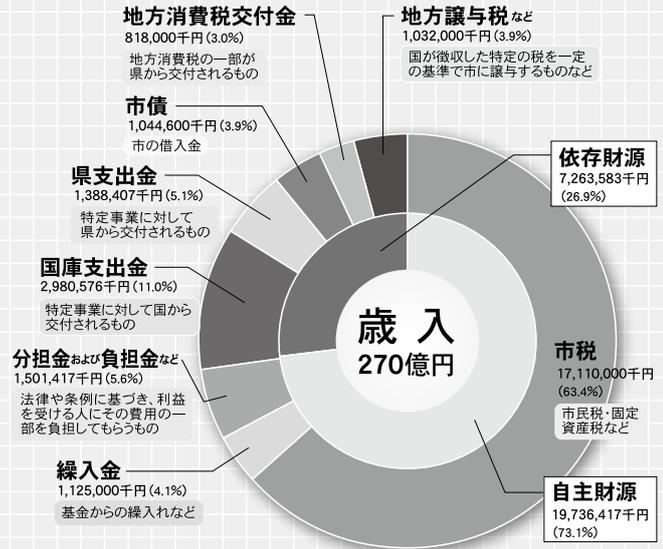
# 安全・安心、子育て環境の整備に重点

# 一般会計予算 270 億

## 予算審査特別委員会

- 委員長 一子幸朗  
副委員長 三橋小真  
委員 長倉木坂橋浦四  
委員 好明道雄八  
委員 好明道雄八  
委員 好明道雄八

**市民目線で、幅広く審査**  
3月7日の本会議において、予算審査特別委員会が設置され、3月14日、18日、19日の3日間にわたり、9名の委員が平成25年度一般会計予算をはじめ、各特別会計並びに水道事業会計の予算審査を行いました。所管部毎の予算編成方針や主要事業、平成24年決算審査特別委員会での指摘への対応も確認



## 一般会計

**問** 収納業務一元化の効果は。  
**答** 公金の徴収が困難となり、市税も滞納されている事案について、財産調査を行った上で、滞納整理を執行している。市税

し、幅広い観点から、まちづくりに実施計画の初年度として、効果的な予算が編成されているか審査しました。慎重審査の結果、議案第27号、第28号、第29号、第30号、第33号、第34号については賛成多数で、議案第31号、第32号、第35号については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定しました。委員会における主な質疑等、審査の概要は、次のとおりです。

**問** 市民活動支援センターの登録団体の増加は、専属の日々検討しているため、地域の日々雇用職員の配置をやめ、地域情報センターの非常勤職員の兼務とした。登録団体の増えた段階で専門家の配置を検討する。  
**意見** 登録団体を増やす計画も

**問** 市の施策や魅力、優位性をPRするチラシやデジタルブックを作成し、市内外の観光地や企業誘致活動、ホームページでの広報等に活用する。  
**意見** 本地域への進出企業について、市内に居住する従業員へアプローチするなど、情報発信の底辺を広げ、住宅取得奨励制度と連動させながら、効果的な事業展開を図りたい。

滞納繰越分並みの16・3パーセントの徴収率を上げている。収納業務の一元化は、平成24年度から本格実施したため、今後実施結果を踏まえながら、より効果的な徴収について検討する。  
**問** 対象の拡大について、見解は。  
**答** 裁判所の関与が必要な給食費や市営住宅家賃、聖地公園管理手数料等の私債権についても研究し、拡大に向けて努力する。  
**問** 定住促進事業の内容は。  
**答** 市の施策や魅力、優位性をPRするチラシやデジタルブックを作成し、市内外の観光地や企業誘致活動、ホームページでの広報等に活用する。

**問** あけぼの・亀山保育園整備事業の内容は。  
**答** 自治会をはじめ、保護者や地域の理解が得られたため、統合による建て替えの基本設計や地質調査、プール解体工事等行う。

**問** 生活保護費の受給状況は。  
**答** 世帯主等の傷病治癒や稼働収入により、自立した世帯もあるものの、受給者は年々増加傾向にあり、失業後、再就職できない方などが増えている。

あり、兼務ではなく、専属の職員配置が必要と考える。  
**問** 太陽光発電機器設置に対する補助の現状と今後の方針は。  
**答** 平成17年度から平成24年度末までに445件、4377万5千円を見込んでいた。平成23年度以降は年間100件を超す状況であり、今後も再生可能エネルギーの活用の推進を図り、環境負荷の低減に努める。



普及が進む太陽光発電機器

**問** 新規就農事業における貸付事業の実績は。

**答** 現在、2名へ無利子貸付を行っている。今後も財政状況を見ながら貸付を続けたい。

**意見** 人口や就農者の増加にながっている給付制度の事例もあるため、給付制度の創設を検討されたい。

**問** 都市計画マスタープランの改定作業の方法は。

**答** 改定原案の策定業務をコンサルタントへ委託し、大学教授等をリーダーとした専門委員会において、研究・検討する。さらに、市民懇談会を開催し、市民と一緒に作業を進めていく。

**問** 子どもの安全確保教育プログラム実践事業の現状は。

**答** 市内小学校四年生を対象に自らの身を守るための知識や技能を習得する研修を行っており、家庭内の児童虐待やいじめ問題の把握につながるなどの効果を得ている。平成25年度は小学校10校において、18学級を選定し、保護者向け研修と教職員向け研修を実施する。

**問** 防災行政無線施設維持管理事業の内容は。

**答** 多機能型防災ラジオを400台導入し、防災行政無線施設の難聴区域内の希望者を優先に有償配布する。なお、難聴

区域外の希望者にも同条件で有償配布する。また、県の補助事業を活用し、避難所となる公共施設へ100台を配置し、情報伝達手段の機能を図る。



非常時には携帯もいただける多機能型防災ラジオ

### 議案第28号 学校給食特別会計

**問** 新たな共同調理場建設事業の進捗状況は。

**答** 平成25年12月までに実施設計を完了させる予定。付帯する建設予定地の土地測量登記や取り付け道路の改良工事を行う。

### 議案第29号 駐車場事業特別会計

**問** 指定管理期間終了後における坂田駐車場の管理方法は。

**答** 無人化による管理とした場合、190万円程度の削減が見込め、今後も、経費削減効果等を考慮しながら、検討する。

**問** 坂田駐車場の今後の整備は。

**答** 君津駅北口ロータリーの整備状況を確認しながら、次期ま

### 議案第30号 国民健康保険特別会計

**問** 資格証明書の発行状況は。

**答** 窓口で納付相談を受けるなど、被保険者の実情に応じて、適切な対策を行った上で、対応している。

### 議案第32号 農業集落排水事業特別会計

**問** 加入者の状況は。

**答** 対象区域内119世帯のうち、84パーセントにあたる100世帯が加入している。意見より健全な運営が図れるよう、加入率100パーセントを目指されたい。

### 議案第33号 介護保健特別会計

**問** 地域包括支援センターの今後の見通しは。

**答** 地域包括ケアシステムの実現に向け、中心的役割である地域包括支援センターの機能強化が重要視されており、介護保険事業計画を見直す中で検討する。

### 議案第35号 水道事業会計

**問** 鹿野山簡易水道事業の移管に伴う影響は。

**答** 房総開発株式会社や習志野市、新日鐵住金株式会社といった大口需要者がいることから、移管に伴う給水収益を2千500万円程度見込んでいる。

## 委員会討論

### 反対討論

#### ● 議案第27号

県立高校用地の無償貸し付け、広域廃棄物処理事業、水道事業高料金対策補助金、市税1パーセント支援事業について、それぞれ反対。

#### ● 議案第28号

給食共同調理場の統合について、反対。

#### ● 議案第30号

画一的な資格証明書の発行について、反対。

#### ● 議案第33号

介護保険料が引き上げられた事業の継続であり反対。

#### ● 議案第34号

制度そのものに反対。

#### 賛成討論

#### ● 議案第27号

歳入については、自主財源の確保に努め、補助制度や市債の活用により、まちづくり実施計画の推進を図る予算が編成されている。

歳出については、管理運営費等の削減に努め、学校施設の耐震化や防災対策、社会インフラの長寿命化の推進、子育て環境の充実を図る予算措置がされている。経常的経費の削減、ラスパイレス指数の改善に努めている。

ることを評価する。

今後、手当や助成、使用料等の見直しによる財源捻出と一層の「選択と集中」を推し進める必要があると考える。また、予算の重点配分化について、市民の理解と協力が得られるよう取り組まれない。なお、将来展望が持てる新事業についても検討し、実施への努力を願う。

#### ● 議案第28号

学校給食共同調理場の実施設計は、関係機関の十分な理解を得ながら取り組まれた。また、給食費の納入は、子育て中の親の責任として、理解を求め、収納率の改善に努力されたい。

#### ● 議案第30号

短期被保険者証、資格証明書の発行は、公正、適正な取り扱いのためと理解する。

#### ● 議案第33号

様々な介護予防サービスや地域支援事業の拡充が図られ、介護保険制度の円滑な運営に努めていることを評価する。

#### ● 議案第34号

国民皆保険制度を維持する上からも必要である。

#### ● 議案第35号

老朽管の更新と施設の耐震化、鹿野山簡易水道事業の移管に向けた施設整備等、計画的な予算編成がなされている。



### 恒久的な料金引き下げなどを要望

3月4日、小林喜久男議長（左から2番目）ならびに磯貝清副議長（右から3番目）が「かずさ四市議会議長会」に出席し、県への要望活動を行いました。東京湾アクアライン通行料金の恒久的な引き下げや圏央道木更津東インターチェンジ付近の高速バスストップの整備など、君津地域の活性化に向けた要望書を渡辺芳邦県議ならびに高橋ひろし県議同席のもと、石渡哲彦副知事に手渡しました。

### 議会改革の講演会を開催

3月28日、専修大学法学部の小林弘和教授を講師にむかえ、議会改革特別委員会が主催する講演会を開催しました。議会改革に伴う事務局体制について、事例等を紹介をいただきながら、本市にふさわしい取り組みについて、研究しました。



### 獣肉処理加工施設が開設

農作物への被害防止対策として、捕獲したイノシシ等を燻製などに加工して販売するための施設が開設されました。2月11日の記念式典で小林喜久男議長は「捕獲した野生獣を資源として有効活用でき、地域の活性化に大きく寄与するものと期待する」と市議会を代表し、祝辞を述べました。



## 市議会 Q&A

### Q 討論の目的は何ですか？

A 議案の疑義を質す質疑が終了すると討論が行われます。自らの意見の表明が認められていない質疑とは異なり、討論は各議員が通告に従い、賛成か反対かの意見を表明します。通常、反対討論を先に行い、次に賛成討論を行います。討論は単に賛否

の意見を表明するだけでなく、意見の違う議員を自らの意見に同調させるための機会でもあります。各議員は、さまざまな討論も踏まえ、最終的に各議案に対する判断を決定します。

市議会だよりには、本会議及び委員会における賛成と反対、それぞれの討論の概略を掲載しています。審議結果とあわせて、ご覧ください。

### 市議会だより編集委員

委員長/磯貝 清 副委員長/池田 文男  
委員/鴨下四十八、三浦 章、鶴田 剛

〒299-1192 君津市久保2-13-1 TEL.0439-56-1497

ホームページ <http://www.city.kimitsu.lg.jp>

きみつ市議会

検索

きみつ市議会だよりは再生紙を使用しています。

6月  
定例会

6月4日(火)  
開会予定です

### 議会を傍聴しませんか

3月定例会傍聴者数

85人  
本会議(5日間)

傍聴ご希望の方は、本会議当日、市役所8階議会事務局でお申し込みください。なお、傍聴席は72席のため、先着順となります。



議会の日程や会議録をインターネットで  
ご覧いただけます。

きみつ市議会 定例会 検索

会議録は、中央図書館でもご覧いただけます。  
(3月定例会の会議録は5月下旬から)